

横中3年生さんとの交流を前に

プロジェクト名	ぞう 11月		
日付	2024年 11月 12日	記録者名	島田
園児			
本日のねらい・内容	いろいろな交流をしているぞうさん。今日は、横田中学校3年生さんです。鮎体験交流で関わりがあり、「～君に会える！」と楽しみにしている子もいれば、「恥ずかしいけえ行きたくないなあ。」と言う子も。春からいろいろな初めての場所に出かけ、いろいろな人と関わってきたからこそ楽しい、面白いだけでなく、「どんなことをするんだろう?」「見られるのが恥ずかしい。」など心配や不安な気持ちも体験を通して感じたんだと思います。この気持ちを伝えてきてくれたことで、職員も含め、ぞうさんみなでお互いの気持ちを伝え合うことができました。子どもたちなりのありのままの気持ちで、大人が思うほど簡単ではなく、その時々で揺れます。大きな揺れだったり小さな揺れだり…。その気持ちにどれだけ丁寧に寄り添っていけるか。今回のことで、改めて考えさせられました。最後は「イヤだったら帰る」ということで出かけることに。遊ぶうちにだんだん楽しくなり、帰ってから「楽しかった!」と友だちに伝えると「ほらね!」との返事。良かったね!		



「恥ずかしいけえ行きたくない。保育園に残る。」



「えーなんで?」「行く前はドキドキするけど、行ったらおもしろいかもよ?」



「いつも恥ずかしいけど、遊んどるうちに楽しくなるんよね。」



「ぞうさんじゃけえいろいろな所に行けるんじゃない?」など、それぞれの思いの中に「一緒に行きたい」という思いを感じ、保育者としても同じ思いだということを伝えました。

成長の視点

今後の展開